

第2回嘉麻市新庁舎施設整備等審議会（第2期）（会議要録）

◆協議会の名称 平成28年度 第2回嘉麻市新庁舎施設整備等審議会（第2期）

◆開催日時 平成28年9月16日（水）19時00分～20時50分

◆開催場所 嘉麻市役所碓井庁舎 会議室3

◆公開又は非公開の別 公開

◆非公開の理由 （会議を非公開とした場合のみ）

◆出席者

（委員）

井原 徹会長 坂田 勲副会長 村上曙生委員 大山征男委員

田中 穆委員 芹野彌生委員 野見山利三委員 有吉直子委員

藤井幹裕委員 廣瀬公彦委員

※欠席委員 2人 松岡光昭委員 野上真吾委員

（事務局）

総務財政及び市民環境担当総合調整監 秋吉俊輔

庁舎・交通体系対策室 小林純一、橋垣康秀、柴田英樹、山口宏彰、塚本明弘、堤亮介

犬丸亮子

（設計業者）

株式会社久米設計九州支社

◆傍聴人数 3人

◆事務局報告事項

（事務局）今日は建築設計事務所を同席させてもらっておりますのでご紹介させてもらってもよろしいでしょうか。

（設計業者）大手の組織事務所ということで全国に何社かございますけども弊社もそのうちの1つ。歴史は1932年に創業ということで80数年と最も歴史ある会社である。九州においても庁舎の実績もここに来ている5名含めたくさんある。その実績や経験を活かし、是非、皆さまの納得のいく庁舎を造っていきたいというふうに思っている。

◆議題及び協議の内容

1 会長あいさつ

- ・しばらく間の経ってからの開催ということで、もう早9月も半ばもなり、審議に参加して頂く委員の皆さんはととても大変な時期とは思いますが、よろしくご協力のほどお願いするとともに、積極的なご意見を頂きたいと思うのでお願いしたい。

2 報告

- (1) 資料5 新庁舎建設工事設計業務プロポーザルの選定結果について
- (2) 資料6 庁舎施設整備等に関する進捗状況について
- (3) 資料7 新庁舎建設地周辺浸水想定区域図について

・事務局から資料に基づき説明がありました。

《主な質疑及び意見等》

- ・(委員) プロポーザルの選定結果において、これはあくまでも契約業者を特定したという話であって、この業者との契約締結は完了しているのか。
⇒(事務局) 平成28年8月22日に契約を締結している。
- ・(委員) 業務委託契約締結額の115,560千円について、資料6の32ページ。予算が書いてある部分のどこに当たるのか。
⇒(事務局) 平成28年度～31年度までの継続費での予算で、設計の分に関しては、測量、調査、設計費のところの28年度分と29年度の分の予算額の一部となっている。
- ・(委員) 専門部会の中であすみ会という若い職員で構成されている部会の協議内容を審議会に提示して欲しい。
⇒(事務局) 整理して提示できる内容はお出ししていきたいと考えている。
- ・(委員) プロポーザルの選定結果は公表しているのか。
⇒(事務局) ホームページで公表している。

3 議事

- (1) 前回の会議録の承認について

・事務局から資料に基づき説明がありました。

《主な質疑及び意見等》

- ・(委員) 地域整備に関する取り組みについて、諮問とは関係が少ないと言われていたが、地域整備と支所のあり方、それと本庁というのはものすごく繋がりが深いと思っているが、事務局としてどういうふうには考えられているのか
- ・(委員) 資料説明の中で、地域整備の関係については、28、29年度でワークショップ等を行い地域の意見を吸い上げて地域整備等に取り組むと説明があったと思うが。
- ・(委員) 第1期の審議会で、地域は地域の考え方があるだろうから地域に任せましょうという意見だったような気がするが、だからもう支所のことについては、この場で議論する内容ではない気がするが。
⇒(事務局) 昨年度の第1期の審議会において、支所については、各地域の意見を聞きながら、もう少し全体的なプランニングの見直したらというご意見だったと

思う。支所の意見をまずワークショップで聞いて、骨子案を案にして、29年度に改めて協議会などを設置してその中で議論をして行くかたちを進めている。この審議会における諮問事項は、設計に関することを諮問させてもらっているが、支所関係の議論については、逐次、ワークショップの状況等も踏まえて報告させてもらいたいと思っている。

- ・会議録については修正意見を反映し了承されました。

(2) **資料8** 嘉麻市新庁舎計画概要及び7つの基本方針に対する考え方について

- ・設計業者から資料に基づき説明がありました。

《主な質疑及び意見等》

- ・(委員) 浸水対策対応について、市の方から建物を建てる際の地盤の高さに関する提案があったか確認したいと思う。
- ・(設計業者) 具体的な数字の指示はまだない。ただ一般的な常識として、水はけは大事と思っている。

⇒(事務局) 契約したばかりということもあり、今後の設計業務の中で、測量や地質調査を始めていく。その中で地盤の高さや地質等が分かってくるので、それを踏まえた上で今から進めていくことになる。

- ・(委員) 答申というのは、2月に出した答申に対して、市が7つの基本方針を出してきたという事か。

⇒(事務局) 本年2月に頂いた答申を踏まえ、本年3月に建設基本計画が完成している。本年5月に基本計画の簡易版を全戸に配布もしている。これについては、答申書の中で言葉を頂いた7つの基本方針をそのまま言葉として入れており、7つの基本方針は建設の基本計画として定まった方針である。

- ・(委員) 事務局が言うように、1期に出た7つの基本方針を踏まえて、庁舎の建設をしていく。庁舎を建設をしていく中にあたって、審議会で審議をして、新しい考え方等、加える点があったら加えていくというふうな形で進めていくのが今回の審議会の内容だと思う。
- ・(委員) 庁舎建設事業費については、40億というのは守って欲しいと思う。熊本地震の影響等で資材が上がったというような話が出てくるかもしれないが、それも含めて40億というところは押さえておきたい

- ・(会長) 7つの基本方針のところ7番目の予算が非常に厳しく、現実的なところで、金額的な部分を守って下さいというのが審議会の希望ということでまずはよろしいか。今日の段階では、最後の7番目の予算の話が出てきて、これが1つの審議会のお願いということで。また他のところは設計が少しずつ進んでいく、

もしくはいろんなところを見ながら気が付いたところを逆にこの7つの項目の中をこの審議会で要望していくということで進めさせて頂く。

(3) **資料9** 山鹿市庁舎視察及び審議会の今後の開催日程について

・事務局より資料に基づき説明がありました。

《主な質疑及び意見等》

・(委員) 山鹿市の概要として、庁舎の建物の平面図とか人口規模、高齢化率、山鹿市の面積、庁舎建設事業費を出してほしい。

⇒(事務局) 調べれる範囲については、事前に資料として配りたいと思う。

4 その他

(1) **資料10** 「第2次嘉麻市総合計画」「支所のあり方、庁舎資産の活用方法」ワークショップの開催について

・事務局から資料に基づき説明されました。

《主な質疑及び意見等》

・(委員) ワークショップの開催に関する案内について、回覧板か何かで送ってもらえるのか。

⇒(事務局) 広報嘉麻の10月号に掲載する予定と、別途チラシを行政区回覧で10月14日に配る予定としている。

・(委員) 事務局から地域整備に係る協議会を作るという説明があったが、協議会のイメージを教えてもらえないか。

⇒(事務局) 予算と条例が必要になるので明確な事は言えないが、各地区に審議会を設置出来たらと思っている。

・(委員) 設計業者の選定における得点結果等のわかる資料を提示してほしい。

⇒(事務局) 今回の選定委員会の中の議論における総合評価により決められたもので、公表している資料については、今回提示している資料が全てである。

5 次回の開催日程

・日時 平成28年10月7日(金) 熊本県山鹿市庁舎視察
場所 山鹿市庁舎

【20時50分閉会】